







## 樹園地における放射能汚染の検証

果樹園土壌中放射性Csの垂直分布およ び水平分布





















## まとめ

★ 垂直分布

樹園地においては表層3cmまでに90%程度の放射性Csが存在しており、また3-6cmの層では1部のほ場で1000Bq/kgDWを超えていることが明らかとなった。

★ 水平分布

土壌表面空間線量と表層下5cmの土壌中放射性 Cs濃度の減衰率は倍程度の乖離が認められ、放 射性Cs濃度と空間線量の時系列動態は異なるこ とが明らかとなった。





## 土壌と樹皮表面の放射線量の 経時的推移・まとめ 1.樹皮表面の放射線量の減衰率は土壌表 面と比較して20~25%程度高かった。 2.樹皮表面の減衰傾向は急激な減衰とその 後の緩慢な減衰の2パターンに分かれ、既 報の放射性セシウムの生態学的半減期モ デルの減衰傾向と類似していた。 このことから、土壌と比較して樹皮上の 放射性核種の動態は樹体の成長や生活環 境の影響を受けやすいものと推察された。































































